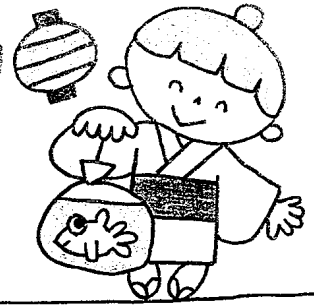




ひまわり組だより

8月号



平成29年 8月18日

ときわ保育園

担当: 石井

先日行なわれた夏祭りでは、色とりどりの甚平や浴衣を身にまとい、朝からワクワクしていた子ども達。暑さに負けず、「わっしょい！わっしょい！」と元気いっぱいにおみこしを担いだり、歌を口ずさみながら踊っていました。そして、お店屋さんでは、かき氷やわたあめを手にし、友達と目を合わせては、自然と笑みがこぼれ、「金魚すくい、どちらがタいか競争ね」と盛り上がり、あちらこちらで終始笑顔が見られる祭りとなりました。

さて、夏本番となり、プール遊びが気持ち良く、友達と全力で水をかけ合ったり、玩具を使って、ごっこ遊びをしたり... それぞれが思いのままに楽しんでます。日々水に触れることで、苦手としていた子どもも少しずつ慣れ、明るい表情へと変化してきました。まだまだ暑い日が続くので、夏ならではの遊びを思い切り行なっていきたいです。

そして、鼓笛で行なうバルーンの練習が始まりました。初めてバルーンに触れると、「キャー！すごーい」と、気持ちが高ぶり、とても嬉しそう。一つひとつの動作を説明すると、真剣な顔で耳を傾けていました。感想を聞くと、「楽しかった」「明日はもっとやりたい」と、楽しめた様子が伺えました。どんな活動にも、前向きに取り組もうとするひまわり組。そんな子ども達の表情や姿勢を見て、頼しさを感じます。

今後も、何事にも積極性を見せてくれる子ども達のパワーに負けないよう保育をしていき、共に成長していきたいです。

